

昭和(初期)～戦中



>初の洋服式制服(セーラー服制定(昭和3))

着帽は義務ではなかったが、かぶる場合は指定のものを使用する必要があった。



>昭和初期の運動着

白の上衣に紺のブルマースの組合せ。



>セーラー服型制服の改定(昭和11)



>制帽の義務化(昭和12)



>戦中の標準服(全国共通)



>あげまきもんぺ姿(戦中/奉仕作業用)



昭和(戦後)～平成・令和



>セーラー服から背広型制服へ/夏服同時改定(昭和27)



運動着は昭和44年にトレーニングシャツ、トレーニングパンツに改定。



>夏制服を改定(昭和47)



>現在の登校風景



>現在の授業風景